

事務事業評価シート(平成25年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名					
54312	スポーツ大会企画支援事業	教育委員会	体育振興係	百瀬 辰夫	桑澤 英明					
		一次評価年月日	平成 25 年 6 月 12 日	連絡先(内線)	2505					
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分				予算コード	事業名(歳出予算見積書)			
		<input checked="" type="checkbox"/>	一般	<input type="checkbox"/>	特別	1085	保健体育総務事務			
	<input type="checkbox"/>	一般	<input type="checkbox"/>	特別		#N/A				
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		5章	学びあいと育てあいのまちづくり				
		節	(コード選択)		4節	生涯学び続けられる環境の充実				
項[基本施策]		(コード選択)		3項	生涯スポーツの振興					
目[主な施策]		(コード選択)		1目	スポーツの振興					
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/>	第五次行政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/>	主要業務報告	<input type="checkbox"/>	その他		
事務期間	(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	<input checked="" type="checkbox"/>	開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/>	終期設定なし			

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

スポーツ大会・イベント参加者及び地域住民

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

スポーツを通じて競技人口の増加につなげる。また、イベントを楽しむことにより生涯スポーツへの関心を高める。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	町主催の大会運営(南信柔道大会、陸上大会、町内一周駅伝競走大会)
2	町が後援(支援)する大会やイベント(市町村対抗駅伝、市町村対抗小学生駅伝、小学生駅伝大会、長狭街道駅伝大会、活活ふれあいフェスティバル)
3	
4	

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	町主催の大会数		回	3	3	3	3
	説明	南信柔道大会、陸上大会、町内一周駅伝競走大会		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	町予算に記載した大会数			
②	指標名	町支援の大会・イベント数		回	5	5	5	5
	説明	市町村対抗駅伝、市町村対抗小学生駅伝、小学生駅伝大会、長狭街道駅伝大会、活活ふれあいフェスティバル		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	町予算に記載した大会・イベント数			

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		24年度	25年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)		
①	指標名	町主催の大会参加者数		人	358	416	716	0.58	716
	説明	町主催の大会参加者数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績人数				
②	指標名	町支援の大会・イベント参加者数		人	1,144	1,650	1,600	1.03	1,600
	説明	町支援の大会・イベント参加者数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績人数				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	平成23年度決算	平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度見込み
		4,115	4,300	4,537	4,746
対前年比	%	/	104.5	105.5	104.6
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		0	0	0	0
B)一般財源(税金)		4,115	4,300	4,537	4,746
①事業費	(千円)	2,751	2,938	2,968	2,992
対前年比	%	/	106.8	101	100.8
②人件費の概算	(千円)	1,364	1,362	1,569	1,754
対前年比	%	/	99.9	115.2	111.8
		年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
		/	/	/	/
町職員(正規職員)		1,364	1,362	1,569	1,754
臨時職員		0	0	0	0

人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果		
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	B	A 増加傾向にある	B 変化していない	住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください イベント終了後or開催前にアンケートなどを実施
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要	
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である	B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している	B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった	B 概ね期待したとおりの成果があった	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している	B 今後は可能性がある	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし	B 当面は余地なし	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし	B 当面検討の余地なし	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性	A	A すでに実施している	B 可能	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 町支援の大会やイベントは、関係団体や実行委員会が主体となって運営している。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
大会やイベントなどは以前から継続して開催しているため、無くすことは困難。但し、現行の中で進め方や内容を工夫するなど改善の余地がある。	〔反映内容〕 1085 委託料・負担金へ計上

(8) 第五次総合計画における事務事業の達成度(H25年度末現在)

A	A(4) 計画の目標を達成した。または、計画の目標をほぼ達成し、今後は継続していく。 B(3) 計画の目標達成に向け、順調に推移している。または、一部改善の後、事業を継続する。 C(2) 計画に取り組み始めたばかりである。または、事業の内容について検討をする必要がある。 D(1) 計画の実施には着手できなかった。
	※具体的な実施内容をお書きください 各種大会やイベントは成功裏に終了し個々の反省会においても引き続き実施することを確認している。特に活活ふれあいフェスティバルは参加者が前年を上回り、反省会では平成26年度の実施に向けて更に内容を充実させて実施することを確認している。

(9) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック
各種団体の構成員の減少や高齢化により運営等が困難な団体が増えてきた。大会やイベントなどの運営については、実行委員会形式をとり今後も取り組む。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input checked="" type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a~e を選択